



16 ローカルなまちの話題を
写真でお届け
Photo News 
ボートレース若松「記念協創」優勝表彰
式／行橋ロータリークラブ植樹&国際交
流／服部県知事も来行！京築未来会議／行
橋市の副市長・教育長が就任

18 ゆくゆく information
市民の伝言板

22 リプリオお知らせ／ゆつくレタス

24 消費生活センターニュース
猛暑の官民連携クールシェア

25 今と昔を比べてみたら
ゆくはし今昔物語

特集

26 ニュースや気になることに
クローズアップ
農を護り継ぐ者たち

私たちの食卓を支える農家の方々。
自然との戦いや近年の物価高騰、そして後
継者不足という多くの課題を抱えています
が、取材ではこれらを乗り越える「人とし
ての生き方」が見えました。

30 ゆくはし まち・ひと・しごと
野菊幼稚園／もんじゅ幼稚園／おおぞらば
れっと／にしみやいち保育園

YUKU
HASHI
L I F E

AUGUST 2024

8

CONTENTS

04 響け！ゆくはし協創のハーモニー
**宵闇を切り裂く
イロドリ。**

京築最大の夏祭り「こすもつべ」が今年も
開催決定。その舞台裏には有志メンバーの
熱い想いがありました。
もう“意識が低い”とは言わせない！

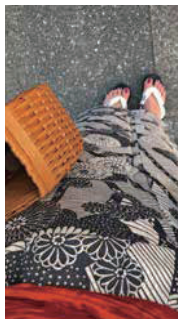
07 ゴミ減量プロジェクト
その1gを削り出せ。  ちょびつと結果発表

08 未来につなげ
市制 70 周年に捧ぐもの
行橋市職員“採用試験”
市長まちかどトーク

10 Summer fun キッズイベント特集
子ども議会が今年度も開催決定
水の事故に注意

12 すくすく 子育て応援通信
来月の子育て支援イベント
母乳の相談“ハグルーム”
児童扶養手当の現況届
子宮頸がん予防ワクチン

14 ヘルス&ケア 保健&介護
まちの保健室
夏の食中毒に注意
市制 70 周年健康フェア
生活習慣病と食事
お盆の急患センター診療体制
ケア・トランポリン教室
アピアランスケア推進事業
点訳サークルスペース養成講座



広報と社会問題

「8月に田植え？」
と思った方もいるのではないのでしょうか。
これは子どもたちに非日常の体験と、食への関
心を深めてもらうため、毎年地域の方が企画し
ている餅米の田植えです。
田んぼに吹く風、泥の感触、不安ながらも自然
を五感で感じる子どもたちの表情は真剣そのも
の。夢中でシャッターを切りました。
一方で、周りの環境によって子どもが得られる
体験に格差が生じる、いわゆる「体験格差」と
いう言葉をご存知でしょうか。

“学校外での体験によって学習意欲や課題解決
能力が左右される”といった指摘もあり、テレ
ビでも取り上げられ、社会問題として注目され
るようになりました。しかし、新しい言葉であ
るため具体的な定義があるわけではなく、「旅行
や習い事、休日に友達と遊ぶなど、学校の外で
行われる体験機会の格差」といった意味で使用
される言葉だそうです。
主な要因は、お金に余裕がないなどの経済的な
理由、都会と地方、住んでいる場所などの地域
的な理由、そして「連鎖」だと言われています。
体験機会に恵まれなかった大人は、そもそも体
験活動を重要なものと理解していない場合があ

ります。その大人が家庭を持った際“学校外の
体験活動は重要ではない”と考えてしまい、そ
の子どもにも格差が連鎖してしまうのです。
体験機会に恵まれなかった子どもは、物事に興
味関心を持ったり、体験を通じて感動したりす
る機会が減ることで、結果的に人生における選
択肢が知らない間に狭まっていくおそれを秘め
ています。
「イベント情報を優先的に多く載せてほしい」
これは毎月のアンケートで必ずといっていいほ
どいただく意見です。
私たち大人、広報が社会問題への取り組みとし
てできること。それは「体験機会の情報を提供
すること」です。いただいた意見は、イベント
などを担当する部署に届けられます。
子どもも大人も、広報紙を開けば「今日はこれ
がある!」といった包括的な役割を果たし、愛
される存在になることができれば…と、今日も
編集作業を行っています。
今月も少しですが「無料イベント」を掲載して
います。ぜひ、チェックしてみてください。
それでは、YUKUHASHI LIFE 8月号、始まり
ます！

